

ふかふか ベビーバス ステップアップ

〈取扱説明書〉

このたびは、リッチェル製品をお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。

用途／特長

- 本品はお子様の沐浴用バスタブです。
月齢に応じてバスチェアとして使用できます。
- エアポンプを内蔵しているので市販品の空気入れが不要です。
※1 だっこクッションにはエアポンプはついていません。

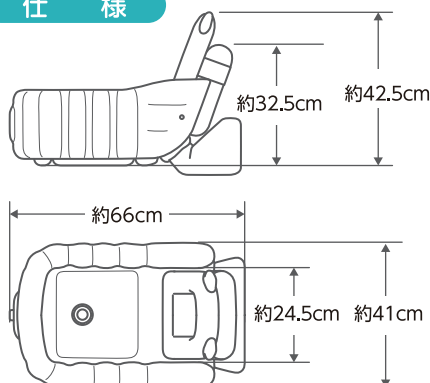
対象月齢

●新生児～12カ月頃まで

適応身長

●75cmまで

仕 様



品 名	ふかふか ベビーバス ステップアップ
サイズ	外寸(だっこクッション有)：幅 約66×奥行 約41×高さ 約42.5(cm)
	外寸(だっこクッション無)：幅 約66×奥行 約41×高さ 約32.5(cm)
	奥行内寸：約24.5(cm)
容 量	満水時容量：約20L
	使用状態での許容量：約9L(Bath MAXライン位置) 約3L(Bath Chair MAXライン位置)
材 質	本体・だっこクッション・上フタ・エアポンプA/ストッパー・エアポンプB・ 止水栓/排水口・空気注入口・留め具・穴： 塩化ビニル樹脂(食品衛生法対応可塑剤使用) 空気弁：合成ゴム 内部空気弁：ポリウレタン

※2 サイズと容量は、空気の量により多少異なります。

使用上の注意

保護者の方へ 必ずお読みください。[思わぬ事故のもとになりますので、下記に注意してください。]

⚠ 警告

＜共通＞

- お子様は思わぬ動作をしますので、必ず保護者の方が付き添い、絶対にお子様から目を離さないでください。
- 平らで安定した場所で使用してください。浴そうのフタやイスの上、浴そうやプールの水上など不安定な場所では使用しないでください。
- お子様を本品にのせたまま、移動しないでください。
- お湯を入れた状態で目を離しますと、溺れる危険性がありますので、絶対におやめください。

＜ベビーバスとしてご使用の場合＞

- 沐浴中はお子様の頭を必ず支え、溺れたり、耳に水が入らないようにしてください。

＜バスチェアとしてご使用の場合＞

- 転倒によりケガの危険がありますので、座るのを嫌がる場合は使用を中止してください。
- お子様を座面やその他の場所に立たせないでください。
- お湯の重さで安定する設計です。お湯が少なかったり体重が軽いと、お子様の動きによっては倒れやすくなる場合がありますのでご注意ください。

⚠ 注意

＜共通＞

- 空気を入れる際は、外部にシワが残る程度にふくらませてください。空気を入れすぎるとお湯の熱で空気が膨張し破損するおそれがあります。

- 使用前に、必ず本品の空気漏れがないか確認してください。
 - 用途以外での使用は避けてください。
 - 浴室など濡れてもよい場所で使用してください。やむを得ずそれ以外の場所で使用する場合は、本品の下に必ず防水シートやマットを敷いて使用してください。
 - 給湯時は止水栓をしっかりと押し込んでください。
 - 50℃以上の熱いお湯は入れないでください。
 - お湯は37℃～40℃が適温です。お子様を入れる前に必ず確認してください。
 - たし湯をする際には、お子様がヤケドをするおそれがありますので、一旦お湯からお子様をあげてください。
 - 本品にお湯を入れたまま移動しないでください。本品が破損するおそれがあります。
- ＜ベビーバスとしてご使用の場合＞
- シンクで使用する際には、お子様が水栓などにあたり、事故を起こすおそれがありますので注意してください。

重要

- 直射日光の当たる場所や、火のそばに置かないでください。
- 濡れたままで放置するとカビが発生するおそれがあります。使用後は水分をよくふき取って陰干ししてください。
- 本品を洗う際は、中性洗剤を水またはぬるま湯で薄めてから、やわらかいスポンジで洗ってください。
- たわしやみがき粉、漂白剤などは使用しないでください。変色やキズの原因となります。
- 鋭利なものには近づけないでください。破損するおそれがあります。
- お湯が入った状態でエアポンプを操作しないでください。

製品仕様は予告なく変更する場合があります。

この商品の品質で、お気づきの点がございましたらお手数ですが下記までご連絡ください。

株式会社 リッチェル

富山市水橋桜木136 〒939-0592 お客様相談室/TEL(076)478-2957

受付時間：9:00～17:00(土・日・祝日・弊社休日を除く)

www.richell.co.jp

Designed by Richell Corp., Japan

MADE IN CHINA

はじめにお読みください

各部の名称

本体

Bath MAXライン、
Bath Chair MAXライン(内側)

エアポンプB(内蔵)

ひっかけフック

止水栓／排水口(内側)

エアポンプA(内蔵)/ストッパー

穴(背面)

だっこクッション

空気注入口(背面)

留め具

だっこクッションを取り付けた状態

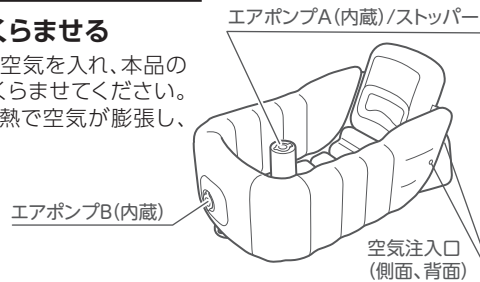
使用方法

- ご使用の前に、必ず本品の空気漏れがないか確認してください。
- エアポンプを使用の際は、空気注入口を開けてください。

STEP1(新生児～): だっこクッションなしの場合

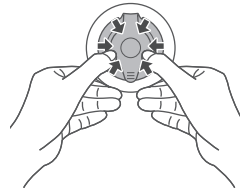
1 本体に空気を入れてふくらませる

エアポンプA・Bの2カ所から空気を入れ、本品の外部にシワが残る程度にふくらませてください。空気を入れすぎると、お湯の熱で空気が膨張し、破損するおそれがあります。



▲注意

- すき間があると空気が漏れることがありますので、上ボタンを閉める際は、上ボタン全体をまんべんなく押し込んでください。(右図)

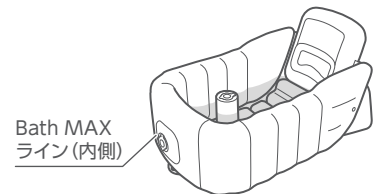


2 お湯の温度を適温(37℃～40℃)に調整し、Bath MAXラインまで入れる

止水栓をしっかり押し込んだ後、お湯を入れてください。

▲注意

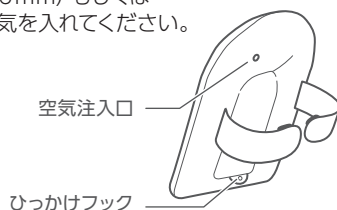
- 50℃以上の熱いお湯は入れないでください。
- 沐浴中はお子様の頭を必ず支え、溺れたり、耳に水が入らないようにしてください。



STEP2・3(2カ月頃～): だっこクッションありの場合

1 だっこクッションに空気を入れてふくらませる

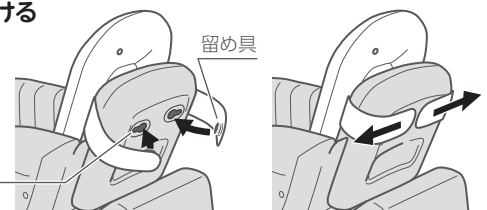
背面の空気注入口から、浮き輪用空気入れ(市販品/口径6mm)もしくはお口で直接空気を入れてください。



2 本体にだっこクッションを取り付ける

- ①だっこクッションの留め具を本体の背もたれ部背面の穴に入れます。
- ②左右にスライドさせて、固定します。

本体の背もたれ部
背面の穴



※取り外す際は逆の手順で行ってください。

- ▲注意 ●取り外す際、留め具をスライドさせずに無理に引っ張ると破損します。

3 お湯の温度を適温(37℃～40℃)に調整し、Bath Chair MAXラインまで入れる

▲注意

- お湯の重さで安定する設計です。お湯が少なかったり体重が軽いと、お子様の動きによっては倒れやすくなる場合がありますので、ご注意ください。



使用後

- 使用後は排水口から水を抜き、きれいに洗って風通しのよい場所で乾かす
ひっかけフックをお使いいただくと、本品の乾燥に便利です。

- 空気を抜く場合は、空気注入口を指で押し、本品をやさしく押す
折りたたむときは、本体の表面をよく乾かしてください。

▲注意

- 空気注入口は空気逆止構造*になっています。この穴がゴムの特性で密着した場合は、指で強めに挟んで開いてください。(右図)
- 折りたたむときは、エアポンプ部分を避けてください。



※空気逆止構造

空気穴が閉じた状態

空気穴を開いた状態

